

## 教育目標

世界を深く探究する高い知性と、人の痛みがわかり多様な他者と協働する豊かな人間性、自らと社会を変える変革マインドをもって、解決困難な課題に果敢に挑戦し、新たな価値や生き方、社会を創造する人間を育成する。

## 育成する力

(高い知性)

主体性、探究力、論理的・批判的・複眼的思考力、判断力、課題発見・解決力、柔軟な表現力、自学自習する力

(豊かな人間性)

協働力、人間関係構築力、他者を理解する力、マネジメント力、リーダーシップとフォロワーシップ、コミュニケーション力、倫理観、共に生きる力、人間を大切にする思想

(変革マインド)

自由闊達なしなやかさ、レジリエンス、粘り強く取り組む力、自己を理解する力、たくましい意志と実践力、創造力、とがった発想力、能動的市民性、自由に生きる力

## 目指す学校の姿

- ・一人一人を最大限に尊重し、自主、自律を基本とした自由な学校
- ・失敗を恐れず挑戦する生徒を支える学校
- ・学問の奥深さに出会い、学ぶ喜びに満ちた学校
- ・あちこちに対話と協働が沸き起こる学校
- ・世界の一流と出会い、ワクワクする機会に満ちた学校
- ・生徒も教職員も安心でき、Well-being に満ちた学校

## 教育方針

急激な人口減少、気候変動、国際紛争など地球規模の危機、AIの進化など、変化の激しく予測不可能な時代にあって、個人と社会の幸せWell-beingを実現するためには、他者と共に豊かで幸せな人生を切り拓いていく力と、それを可能にする自由、公正、民主的で持続可能な誰一人取り残さない社会を形成する力の育成が求められる。特に、震災と原発事故という未曾有の大災害を経験し、長い復興と創生の途上にある福島にとっては、そうした市民と、変革を牽引するリーダーを育てる必要がある。

このような時代の要請とスクールミッション、スクールポリシーを踏まえ、教育目標等を定めた。

本校の「自由」の伝統と、「多様性」に富み、のびやかでおおらかな校風に加え、学問の世界に深くいざない「探究心」と「創造性」を育てる教育のさらなる充実により、高い知性と人間性、変革マインドを持った人間を育成する。

校長 丹野純一

## 重点目標

### 質の高い学び

- ・質の高い授業の実践を通じて、生徒の知的好奇心の喚起、知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成を目指す。
- ・課題研究や教科学習における探究的な学びを推進し、生徒の複眼的な見方・考え方、実践力の育成を目指す。

### 協働的な学び

- ・学校教育活動全般において、自由闊達な校風を重んじながら生徒の主体的、協働的な活動を促し、グローバルに活躍できるためのコミュニケーション力や倫理観、マネジメント力等を育成するとともに将来リーダーとして求められる人間性を育む。

### 卓越した学び

- ・単位制の特徴とSSH事業の成果を踏まえ、先進的な分野への関心を高める取組に加え、多様な学びと分野を超えた学際的な学びなどの高度な学びの追究により、生徒の自己実現と進路実現に向けた資質能力の伸長を目指す。

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進める。そのため、研修や互見授業、研究授業を推進する。
- 2 課題研究等と各教科学習における探究をつなぎ、複眼的な見方・考え方や実践力を育む。
- 3 自ら学びに向かう学びの姿勢を確立させる。
- 4 ICTの活用などにより個別最適な学びの実現を目指す。

- 1 学校行事や部活動等を通して、人間関係を構築する力、仲間と共に高め合おうとするコミュニケーション力を育成する。
- 2 世界をフィールドにしたグローバルな探究学習や海外研修を積極的に推進し、グローバルコミュニケーション力を育成する。
- 3 学校教育活動全体を通して「対話と協働」、「多様性」を重視し、一人一人の違い、個性を認め合い安心して生活できる環境や相談体制を整える。

- 1 「SS探究」を通じて探究の技法を習得させ、自ら設定した課題を探究することにより、課題解決力を育成する。
- 2 STEAM教育、リベラル・ゼミや医学コース、単位制の活用等により、先進的な分野への関心を高め、複数の領域を融合し俯瞰して考える力と独創性を育む。
- 3 大学と連携したアドバンストプレイスメント(大学の授業の先取り等)により研究の手法を身につける等高度な学びを実現する。